

【講師プロフィール】



石神 昭人 (東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)

1990年東邦大学大学院博士課程修了、薬学博士。1992年米国国立衛生研究所(NIH)、国立老化研究所(NIA)、客員研究員、1994年東京都老人総合研究所・細胞化学部門、研究員、2005年東京都老人総合研究所・老化ゲノムバイオマーカー研究チーム・老化制御、リーダー、主任研究員、2008年～2011年東邦大学薬学部生化学、准教授、2011年東京都健康長寿医療センター研究所・老化制御研究チーム・分子老化制御 研究副部長、2014年同研究所研究部長、チームリーダー

著書:ビタミンCの事典 東京堂出版(2011)、ホームページ <http://www.vit-c.jp/>



澤登 雅一 (三番町ごきげんクリニック 院長)

東京慈恵会医科大学卒業。医学博士。
血液内科医として日本赤十字社医療センターに勤務。病気を診る立場から、病気にならないことの重要性を痛感し、アンチエイジングの世界に飛び込む。キレーション療法を始めとする各種点滴療法に習熟。最新著書に『細胞から「毒」が逃げ出す生き方～キレーション身体革命』(講談社)がある。

東海大学血液腫瘍内科非常勤講師、日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会専門医、日本抗加齢医学会評議員・専門医、米国先端医療学会、キレーション治療認定医(CCT:Certified Chelation Therapy)、日本がん治療認定機構 がん治療認定医、点滴療法研究会ボードメンバー



増田 陽子 (BFLクリニック)

1987年静岡県生まれ、2012年浜松医科大学医学部医学科卒業。沖縄県立南部医療センター・こども医療センターで初期研修、京都府立医科大学放射線科、美容クリニックでの勤務を経て点滴療法研究会のセミナーで高濃度ビタミンC点滴と出会い、アメリカリオルダンクリニックリサーチフェローとして留学。

米国先端医療学会(ACAM)キレーション 専門医、米国抗加齢医学会(A4M)の専門医(ABAARM)、フェロー(FAAMFM)取得



柳澤 厚生 点滴療法研究会マスターズクラブ 会長

杏林大学医学部卒、同大学院修了。医学博士。杏林大学保健学部救急救命学科教授を経て、2008年より国際統合医療教育センター所長。

2008年点滴療法研究会会長、2009年第10回国際統合医学会会頭、2011年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入りし、2012年会長に就任。2015年事業構想大学院大学客員教授。

日本で初めてマイヤーズカクテル、グルタチオン療法、高濃度ビタミンC点滴療法を導入。

最新著書に「ビタミンCがガン細胞を殺す」「超高濃度ビタミンC点滴療法ハンドブック」(角川SSC)、「グルタチオン点滴でパーキンソン病を治す」、「つらくないがん治療 高濃度ビタミンC点滴療法」、(GB)など多数。